

インドとベトナムに

医師ら五人を派遣

自然災害でAMDA

AMDA（アジア医師連

絡協議会、本部・岡山市）

は十日、大型サイクロンの被害が出ているインドに医

師ら三人、集中豪雨被害が大きいベトナムに医師ら二人を日本から派遣した。いずれも、被災地で医療活動をする。

インドへは、京都南病院の医師一人と診療所設営などをする調整員二人が関西空港から出発。カルカッタ

から被災地のインド東部オリッサ州に入り、二十一日まで被災者の治療や伝染病予防活動などをする。AMDAインド支部の医師ら三人とネパール、バングラデシュから派遣される医師各一人も同時期に医療活動する。

ベトナム派遣は、神戸大医学部の医師と神戸市在住の看護婦。すでにベトナムにいたるAMDAのメンバー五人と合流した後、被害の大きい都市フエに入り、二十二日まで医療活動にあたる。